



# GOLFZON

## 設置推奨寸法

2024.06.03~

基準となる寸法を記載しております。  
各物件に合わせたレイアウトをご提案させていただきますので、  
設置例の参考としてご覧ください。

## 1 ブース横幅寸法

クッション厚を含めた、右壁～左壁までの寸法  
打席が連続する場合、横幅を縮めることができます。

## 2 ブース高さ寸法

スラブ～天井ボードまでの高さ  
天井がスケルトンの場合、梁下で計測して下さい。  
クッションは木下地に貼る形となります。

## 3 ブース奥行寸法

安全基準を考慮した寸法  
スクリーン裏のスペース(400mm)を含む。

## 4 打席部分高さ

身長180cmの人が、正確なスイングでドライバーを  
振った時に当たらないと想定される最低寸法。  
2800mm～3200mmの間で調整することを推奨。

## 5 安全基準距離

スイング時人や壁にクラブが当たらないように  
記載距離を確保することを推奨。

## 6 センサー用天井懐

センサー設置用に天井懐300mm必須

3

ブース奥行：6020mm

1

最低横幅…右打席：4150mm、左右打席：4460mm

6

天井懐：300mm

4 床仕上げ～天井仕上げまで  
最低2800mm～3200mm

5

安全距離：2650mm  
※右打席のみの場合

5

安全距離：2100mm

床上げ：180mm

2 床～天井仕上げまで：最低3030mm+天井懐300mm

安全距離は必須の寸法となります。

天壁・クッション仕様

デュアルプレート付

左右打席

## 1 設置に必要なスペース

Two visionを設置するのに必要な寸法

## 2 スクリーン裏のスペース

安全上、**最低400mm**必要です  
スクリーンと壁の間に貫通防止ネットも必要です

## 3 スクリーンから打席までの距離

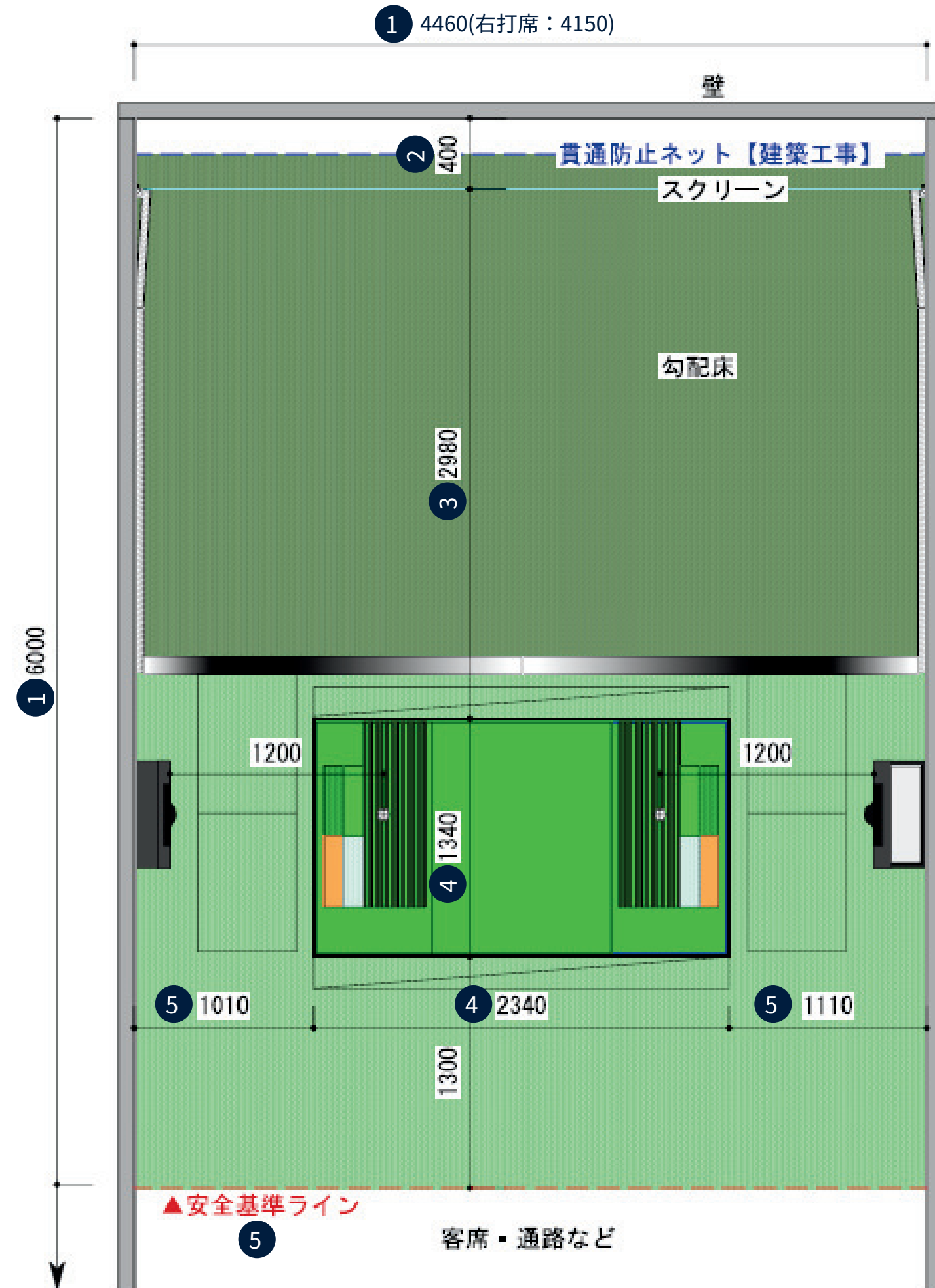
快適にプレイできる距離は3000~3200mmです  
最小で2500mmまで縮めることは可能ですが、  
打球の跳ね返り頻度が高くなります

## 4 打席部の床開口寸法

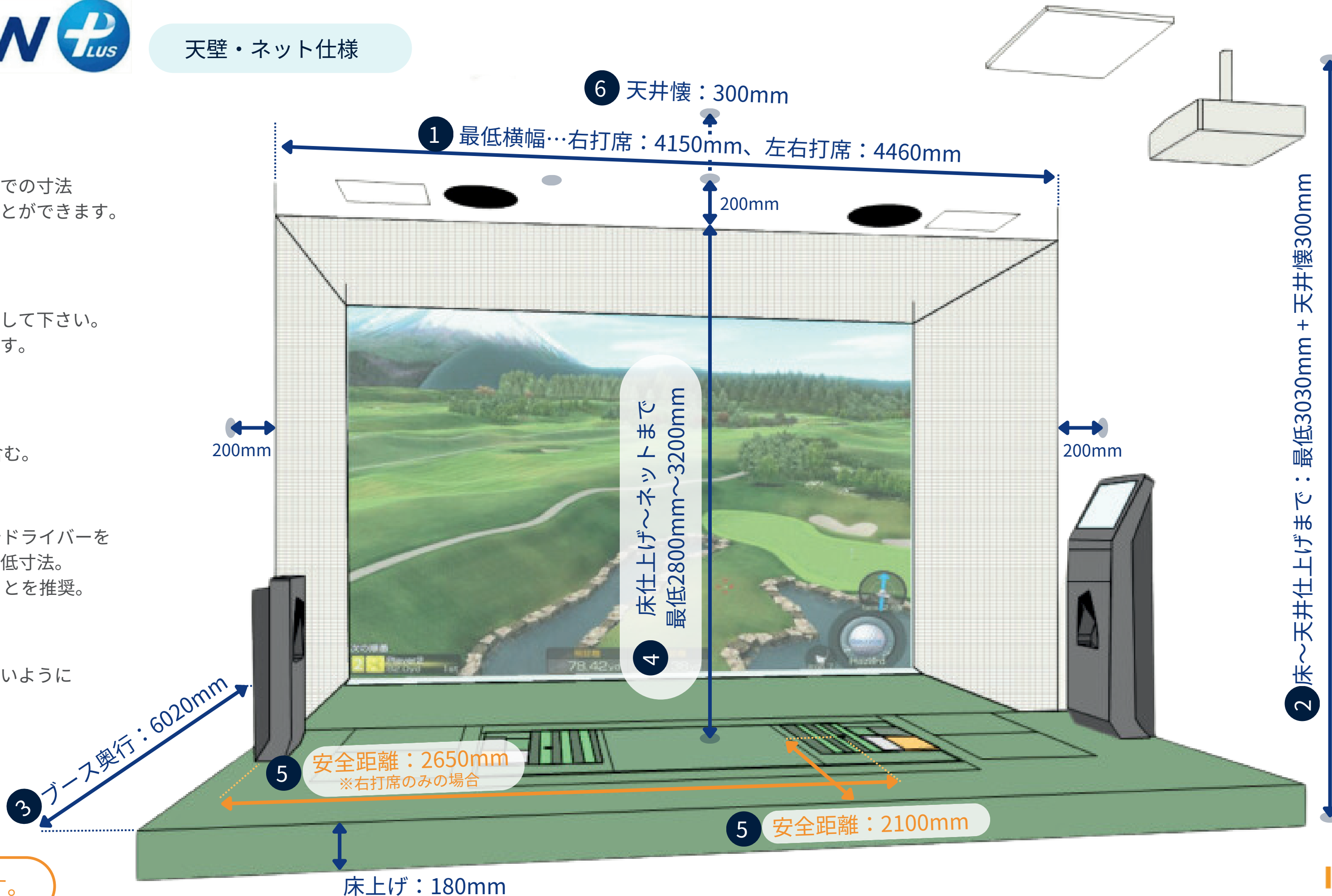
弊社の床システムを入れるための必須開口寸法です

## 5 安全基準距離

スイング・バックスイング時にゴルフクラブが通過する範囲です  
素振り時の安全性も考慮した寸法です



- 1** ブース横幅寸法  
クッション厚を含めた、右壁～左壁までの寸法  
打席が連続する場合、横幅を縮めることができます。
- 2** ブース高さ寸法  
スラブ～天井ボードまでの高さ  
天井がスケルトンの場合、梁下で計測して下さい。  
クッションは木下地に貼る形となります。
- 3** ブース奥行寸法  
安全基準を考慮した寸法  
スクリーン裏のスペース(400mm)を含む。
- 4** 打席部分高さ  
身長180cmの人が、正確なスイングでドライバーを  
振った時に当たらないと想定される最低寸法。  
2800mm～3200mmの間で調整することを推奨。
- 5** 安全基準距離  
スイング時人や壁にクラブが当たらないように  
記載距離を確保することを推奨。
- 6** センサー用天井懐  
センサー設置用に天井懐300mm必須



安全距離は必須の寸法となります。

天壁・ネット仕様

デュアルプレート付

左右打席

### 1 設置に必要なスペース

Two visionを設置するのに必要な寸法

### 2 スクリーン裏のスペース

安全上、**最低400mm**必要です  
スクリーンと壁の間に貫通防止ネットも必要です

### 3 スクリーンから打席までの距離

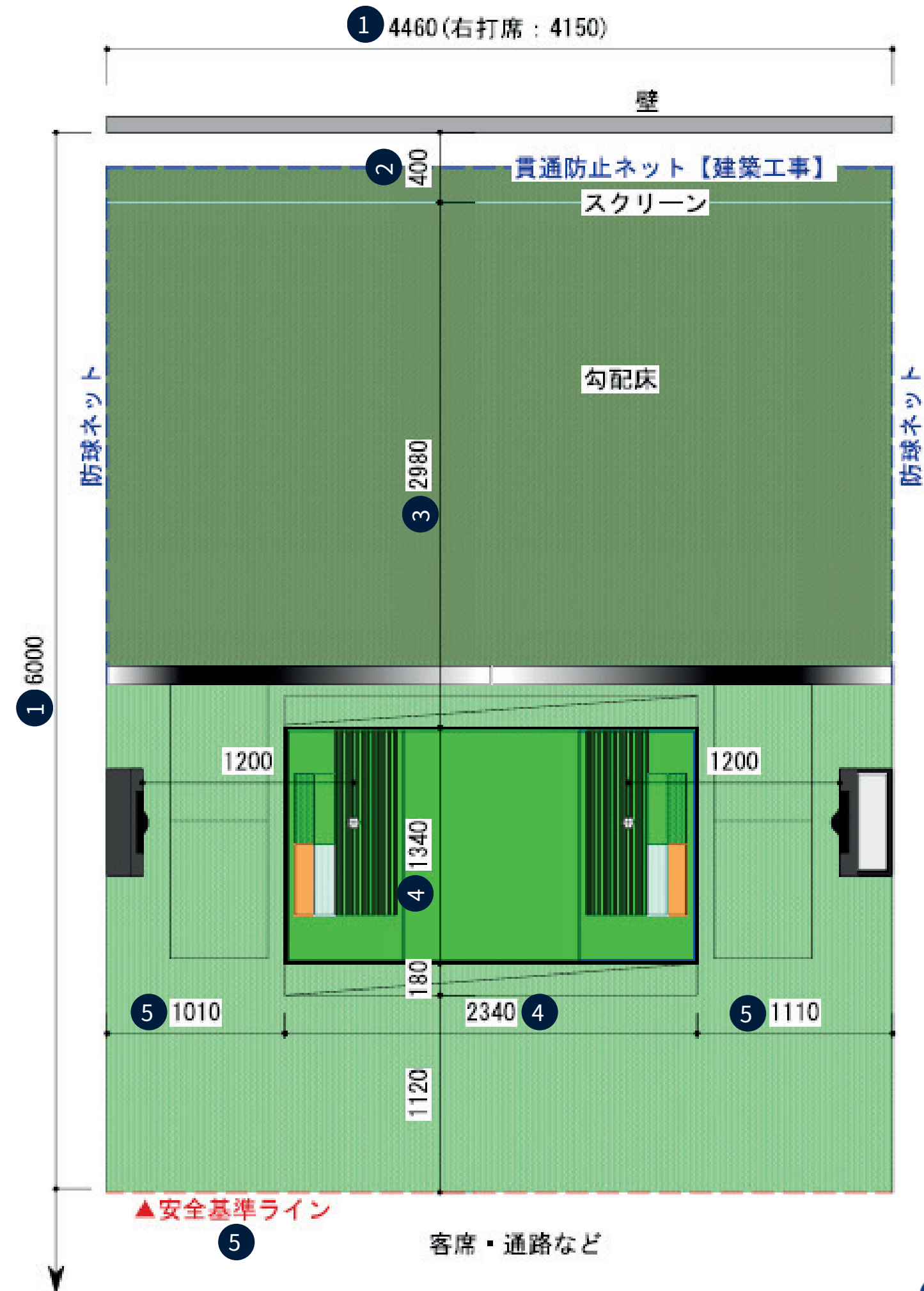
快適にプレイできる距離は3000~3200mmです  
最小で2500mmまで縮めることは可能ですが、  
打球の跳ね返り頻度が高くなります

### 4 打席部の床開口寸法

弊社の床システムを入れるための必須開口寸法です

### 5 安全基準距離

スイング・バックスイング時にゴルフクラブが通過する範囲です  
素振り時の安全性も考慮した寸法です



天壁・クッション仕様

※連打席の場合は寸法が変わります。

1 ブース横幅寸法

クッション厚を含めた、右壁～左壁までの寸法  
打席が連続する場合、横幅を縮めることができます。

2 ブース高さ寸法

スラブ～天井ボードまでの高さ  
天井がスケルトンの場合、梁下で計測して下さい。  
クッションは木下地に貼る形となります。

3 ブース奥行寸法

安全基準を考慮した寸法  
スクリーン裏のスペース(400mm)を含む。

4 打席部分高さ

身長180cmの人が、正確なスイングでドライバーを  
振った時に当たらないと想定される最低寸法。  
2800mm～3200mmの間で調整することを推奨。

5 安全基準距離

スイング時人や壁にクラブが当たらないように  
記載距離を確保することを推奨。

3 ブース奥行：6000mm

1 最低横幅…右打席：3750mm、左右打席：3800mm

4 床仕上げ～天井仕上げまで  
最低2800mm

2 床～天井まで：最低3030mm

安全距離：2650mm  
※右打席のみの場合

安全距離：2100mm

床上げ：180mm

※オートティーアップ機能なしの場合は床上げ無し

安全距離は必須の寸法となります。

天壁・クッション仕様

オートティーアップ付

左右打席

1 設置に必要なスペース

GDR・Vision Plusを設置するのに必要な寸法

2 スクリーン裏のスペース

安全上、**最低400mm**必要です  
スクリーンと壁の間に貫通防止ネットも必要です

3 スクリーンから打席までの距離

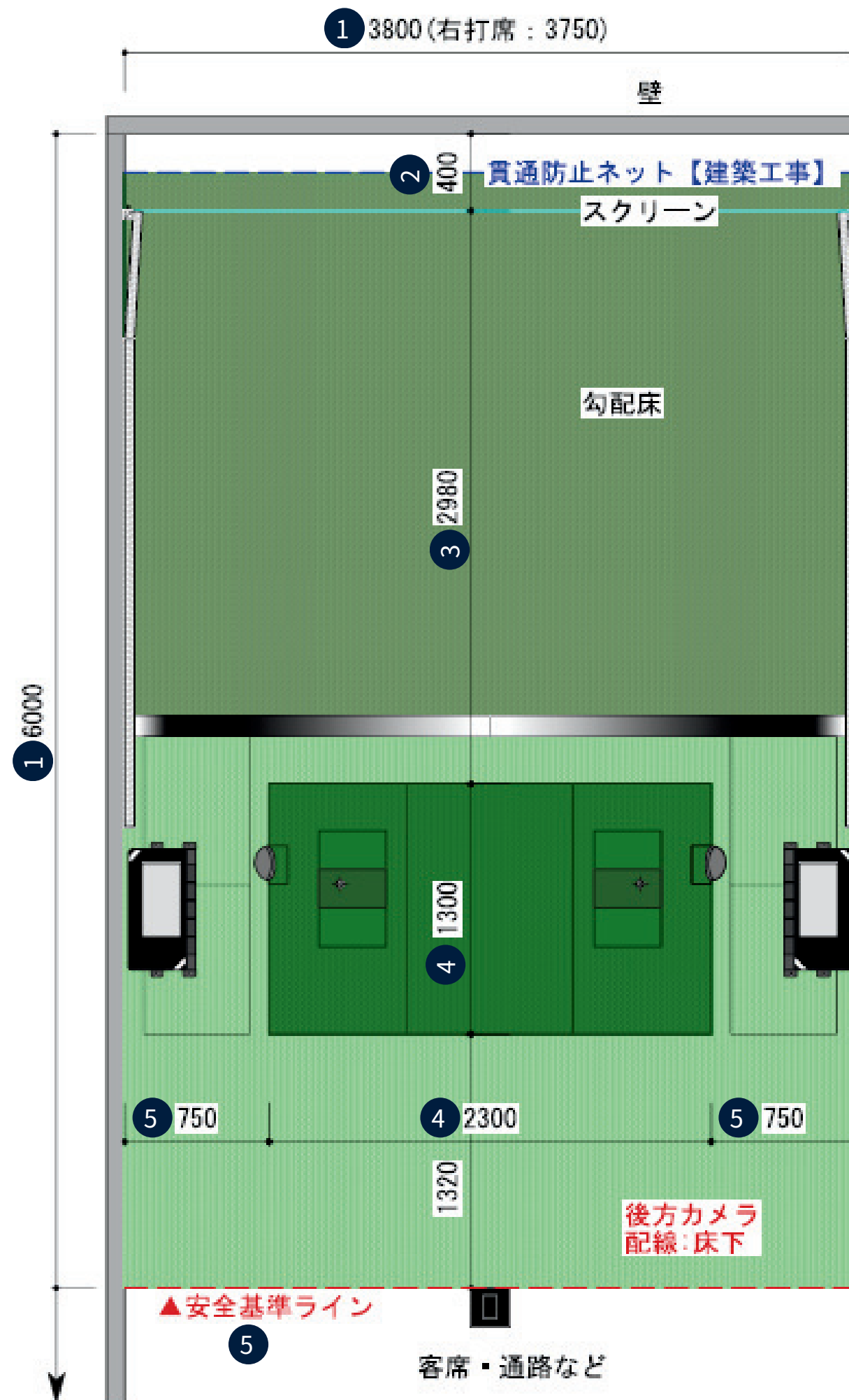
快適にプレイできる距離は3000~3200mmです  
最小で2500mmまで縮めることは可能ですが、  
打球の跳ね返り頻度が高くなります

4 打席部の床開口寸法

弊社の床システムを入れるための必須開口寸法です

5 安全基準距離

スイング・バックスイング時にゴルフクラブが通過する範囲です  
素振り時の安全性も考慮した寸法です



天壁・ネット仕様

※連打席の場合は寸法が変わります。

1 ブース横幅寸法

クッション厚を含めた、右壁～左壁までの寸法  
打席が連続する場合、横幅を縮めることができます。

2 ブース高さ寸法

スラブ～天井ボードまでの高さ  
天井がスケルトンの場合、梁下で計測して下さい。  
クッションは木下地に貼る形となります。

3 ブース奥行寸法

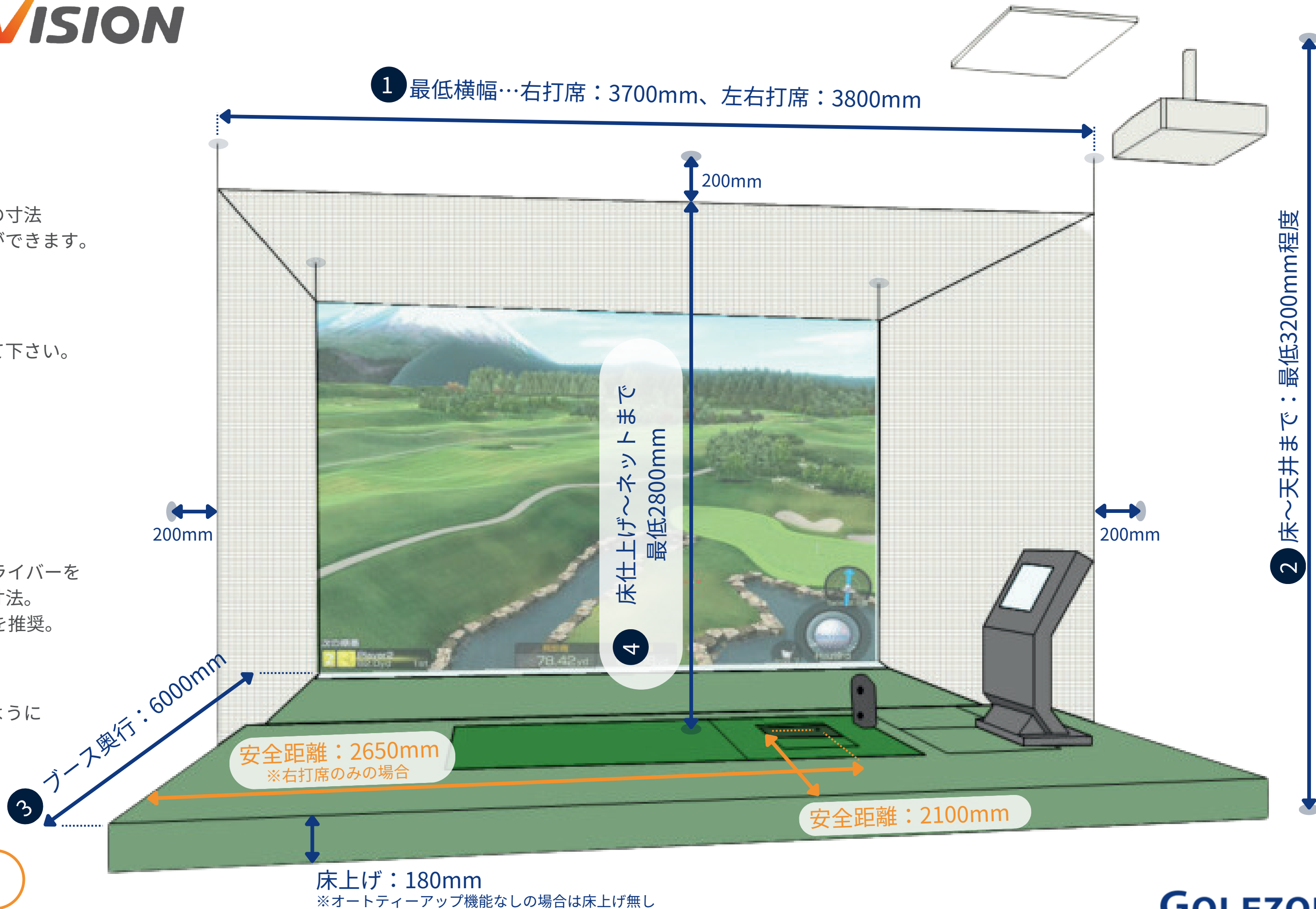
安全基準を考慮した寸法  
スクリーン裏のスペース(400mm)を含む。

4 打席部分高さ

身長180cmの人が、正確なスイングでドライバーを  
振った時に当たらないと想定される最低寸法。  
2800mm～3200mmの間で調整することを推奨。

5 安全基準距離

スイング時人や壁にクラブが当たらないように  
記載距離を確保することを推奨。



安全距離は必須の寸法となります。



天壁・ネット仕様

オートティーアップ付

左右打席

1 設置に必要なスペース

GDR・Vision Plusを設置するのに必要な寸法

2 スクリーン裏のスペース

安全上、**最低400mm**必要です  
スクリーンと壁の間に貫通防止ネットも必要です

3 スクリーンから打席までの距離

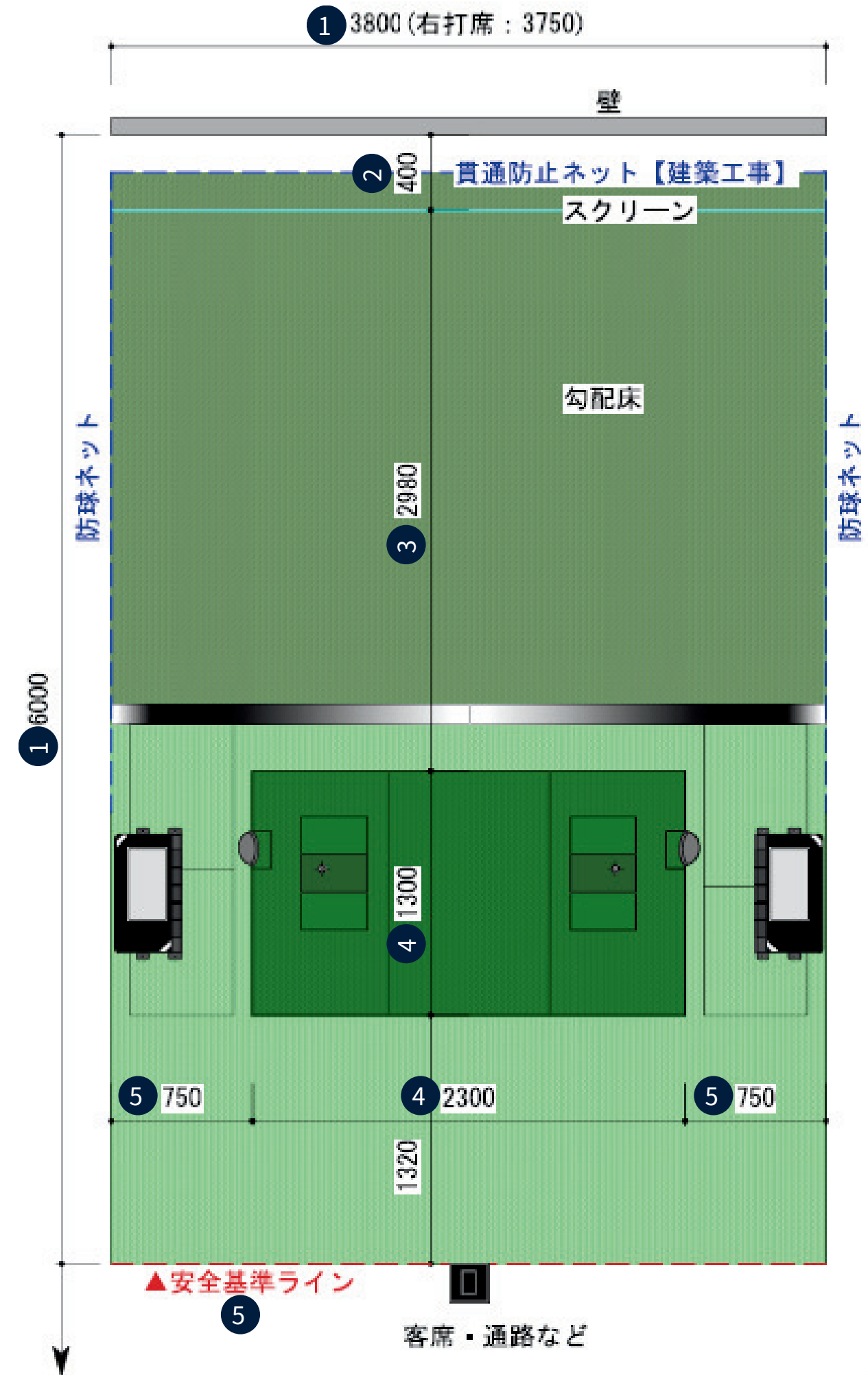
快適にプレイできる距離は3000~3200mmです  
最小で2500mmまで縮めることは可能ですが、  
打球の跳ね返り頻度が高くなります

4 打席部の床開口寸法

弊社の床システムを入れるための必須開口寸法です

5 安全基準距離

スイング・バックスイング時にゴルフクラブが通過する範囲です  
素振り時の安全性も考慮した寸法です



設置推奨寸法(詳細)

連打席

右打席

手置き

1 隣接するティーの間隔

3300mm以上の距離間隔が必要です  
背後に壁があるときは2650mmの離隔が必要になります

2 スクリーン裏のスペース

安全上、**最低400mm**が必要です  
スクリーンと壁の間に貫通防止ネットも必要です

3 スクリーンから打席までの距離

快適にプレイできる距離は2700mm程度です  
最小で2500mmまで縮めることは可能ですが、  
打球の跳ね返り頻度が高くなります

4 ショットマット・スタンスマット

市販品の為、製品によってサイズが異なります  
**※内装工事業者様側での手配となります**

5 安全基準距離

スイング・バックスイング時にゴルフクラブが通過する範囲です  
素振り時の安全性も考慮した寸法です

